

北保育園建設だより

No.22

大口町立北保育園 (H29.2.22)

新園舎建設

園舎周り、内装工事も整ってきて、いよいよ完成が真近になってきました。玄関前には車寄せや自転車置き場、石垣のスロープが出来上がってきて、趣のある外観になってきました。ヒノキの縦格子がついた渡り廊下や東屋もついて、日本古来の素敵な造りになってます。



東屋と石垣のスロープ



未満児室



北東部分の園舎

玄関壁面

玄関正面の壁に桜の木が描かれました。細い枝も細かく描かれており、「素晴らしい！」のひとつ言につきます。

この後どのような壁面になっていくのか楽しみです。



子育て支援センター

新園舎北東部分に設置される子育て支援センターも事務所、トイレ、授乳室などが整ってきて、かわいらしく温かい雰囲気になっていました。未就園児親子が遊びに来やすいように、入口がスロープになっていましたよ。



入口



事務所



子どものトイレ

マイ箸メンテナンス

2/7（火）保育参観後に親子で作ったマイ箸のメンテナンスを行いました。初めてのメンテナンスなので、やり方を説明しながら行っていました。つやがなく白っぽくなってきたら、今後のご家庭でもメンテナンスを行っていくといいですね。箸を長持ちすることにもつながっていきます。



ヒノキの丸太木片

「21世紀タイムの森」で切られたヒノキの丸太木片に紙やすりを掛け、おひなさまの台を作りました。削る度にヒノキのいい香りがし、子ども達も「いい匂い！」と香りを楽しんでいました。ヒノキの葉も飾り付け、園長先生作の筆文字「桃」のびょうぶを飾り付けると、とても素敵な雛台になりました。

雄雛、女雛、ひし餅は紙粘土、着物は和紙のちぎり紙・・・と細かな作業を何日もかけて、一つ一つ丁寧に作り上げていきました。達成感も得られ、満足そうな子ども達の表情は素敵でした。

